新小倉発電所3号機の運転停止

新小倉発電所 3 号機 (LNG:60 万 kW) は、12 月 21 日 (水)発電機出力 30 万 kW で運転中、タービン室内の海水管から海水漏洩を確認したため、同日 13 時 22 分に運転を停止しました。

現在、海水管内の海水の排水作業を行っており、抜き取り完了後に速やかに漏洩 箇所の修理を行い、早期復旧を目指してまいります。

なお、復旧までの間は、必要に応じて、電力取引市場からの調達等の追加供給力 対策を行い、電力の安定供給維持に努めてまいります。

以上

[参考]

ο新小倉発電所3号機の概要

・所 在 地 福岡県北九州市小倉北区西港町 64-1

・定格出力 60万 kW(発電所総出力3、4、5 号機:180万 kW)

·燃料 LNG

・営業運転開始 昭和 53 年 9 月 29 日

・運転時間 約24万7千時間

・起動回数 694 回